

PENTAX®

Z-1P QUARTZ
DATE

使用説明書



カメラの正しい操作のため、ご使用前に必ずこの使用説明書をご覧ください。

123ページの「カメラを安全にお使いいただくために」は、必ず最初にお読みください。

このたびはペンタックスカメラをお買い上げいただき誠にありがとうございます。Z-1Pは、撮影途中でも自由にパノラマ／標準撮影の切り替えができます。また、15種類のペンタックスファンクションやパワーズーム、プログラム自動露出からのワンタッチでのシャッター優先、絞り優先への切り替えとプログラムへの復帰など自由に撮影者の意図を割り込ませることができます。

さらに、専用のパワーズームレンズとの組み合わせによるオート露光間ズームや撮影倍率の指定、焦点距離の設定など高精度なインテリジェントパワーズームやストロボ光の光量補正、ストロボ光のブラケットティングなど、充実したストロボ機能も備えたオートフォーカス一眼レフカメラです。

その他、以下のような特徴を備えています。

- ・ 動体予測
- ・ 9回までの多重露出
- ・ 8分割測光を含め、3つの測光モードを自由に選択可能。
- ・ ユーザーポジションへのユーザーセット機能
- ・ マニュアル露出でも使用できるオートブラケットティング撮影

各部の名称は表紙と裏表紙の内側にありますので、開いて各ページを読みながらご覧いただくこともできます。

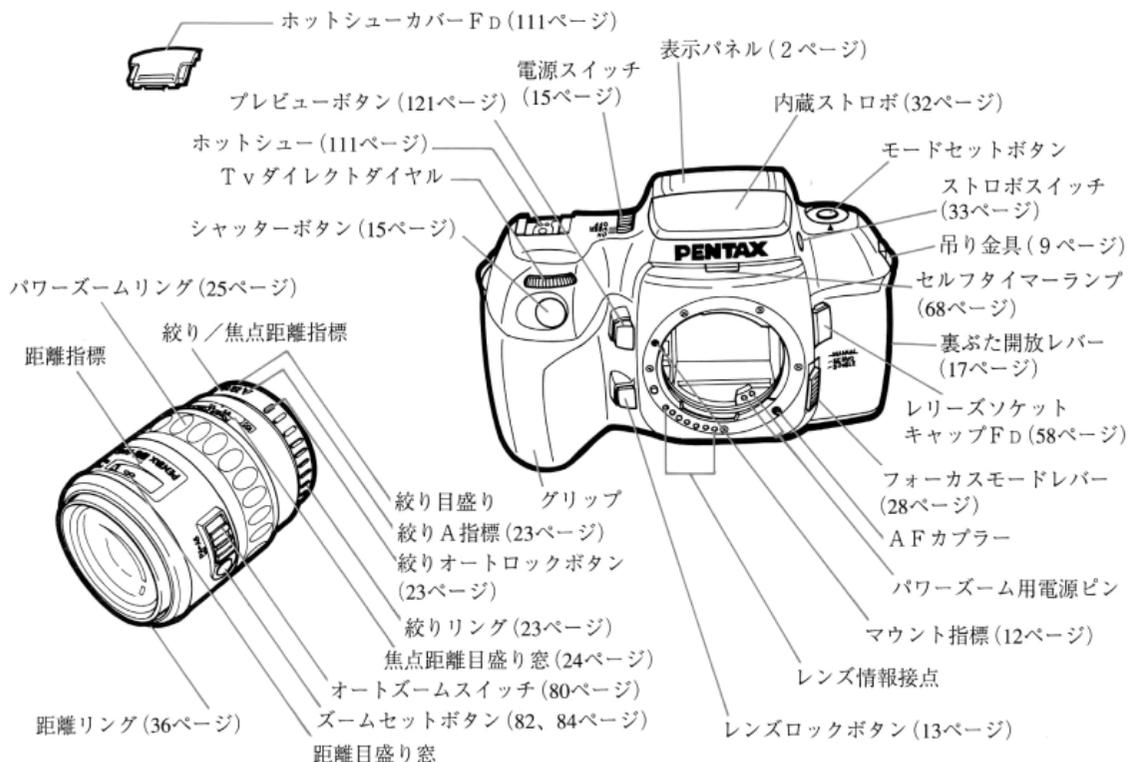
記号について

操作の方向	←
自動的に動きます	←---→
注目してください	○
点滅します	☀
正しい	○
間違い	×



各部の名称を開いて見ながらお使いください。

各部の名称①



こんな写真を撮るには？



ピント関係

- 画面の中央にない物にピントを合わせたい 31
- ピントの合う範囲を変えて写真を撮りたい 54
- カメラを覗いて、ピントの合う範囲を確認したい 121



ストロボ関係

- 暗いところで写真を撮りたい 32
- ストロボ撮影で目が赤く写らないようにしたい 92
- 逆光の人物の顔を明るく写したい 94
- 夜景をバックに人物を撮影したい 95
- ストロボの光の量だけを変えたい 97
- 結婚式など広い室内で写真を撮りたい 111



ズーミング関係

- 写したい物の大きさを大きくしたり小さくしたりしたい 24
- 自分が決めた焦点距離で常に撮影をしたい 81
- 動いているものを常に同じ大きさで撮影したい 83
- シャッターが開いている間にズーミングをして
特殊な効果を出したい 86



露出[明るさ]関係

- カメラ任せでなく明るさを自由に変えて写真を撮りたい 48,62
- 逆光の人物の顔を明るく写したい 62,94
- 明るさを変えた写真を3枚連続して撮りたい 72



人物撮影関係

- 逆光の人物の顔を明るく写したい 62,94
- 自分自身も写真に写りたい 67
- 夜景をバックに人物を撮影したい 95



風景撮影関係

- 夜景を撮りたい 57
- 夜景をバックに人物を撮影したい 95



その他

- 写真に日付を入りたい[消したい] 16
- 動きの速いスポーツ写真を撮りたい 52
- 動きのあるものを連続的に撮影したい 64
- フィルムの同じ枚数の部分に重ねて撮影をしたい 65
- 三脚にカメラを固定して写したい物に近づいて撮りたい 69
- 焼き増しの替わりに同じような写真を続けて3枚撮りたい 70
- 横長のダイナミックな写真[パノラマ]を撮りたい 77

表示パネルの表示ガイド 2

・表示パネルの表示ガイド 2

・表示パネルの表示ガイド 3

・表示パネルの表示ガイド 3

・表示パネルの表示ガイド 4

・表示パネルの表示ガイド 4

・表示パネルの表示ガイド 6

・表示パネルの表示ガイド 8

・表示パネルの表示ガイド 9

・表示パネルの表示ガイド 10

・表示パネルの表示ガイド 12

・表示パネルの表示ガイド 14

・表示パネルの表示ガイド 15

・表示パネルの表示ガイド 15

・表示パネルの表示ガイド 16

・表示パネルの表示ガイド 17

・表示パネルの表示ガイド 20

・表示パネルの表示ガイド 22

・表示パネルの表示ガイド 24

・表示パネルの表示ガイド 27

・表示パネルの表示ガイド 28

・表示パネルの表示ガイド 29

・表示パネルの表示ガイド 31

・表示パネルの表示ガイド 32

・表示パネルの表示ガイド 32

・表示パネルの表示ガイド 35

・表示パネルの表示ガイド 35

・表示パネルの表示ガイド 38

・表示パネルの表示ガイド 40

・表示パネルの表示ガイド 41

・表示パネルの表示ガイド 42

・表示パネルの表示ガイド 42

・表示パネルの表示ガイド 43

・表示パネルの表示ガイド 44

・表示パネルの表示ガイド 46

・表示パネルの表示ガイド 48

・表示パネルの表示ガイド 52

・表示パネルの表示ガイド 54

・表示パネルの表示ガイド 57

・表示パネルの表示ガイド 59

・表示パネルの表示ガイド 62

・表示パネルの表示ガイド 63

・表示パネルの表示ガイド 64

・表示パネルの表示ガイド 65

・表示パネルの表示ガイド 67

・表示パネルの表示ガイド 69

・表示パネルの表示ガイド 70

・表示パネルの表示ガイド 72

・表示パネルの表示ガイド 74

・表示パネルの表示ガイド 75

・表示パネルの表示ガイド 77

・表示パネルの表示ガイド 80

・表示パネルの表示ガイド 81

・表示パネルの表示ガイド 83

・表示パネルの表示ガイド 86

・表示パネルの表示ガイド 89

・表示パネルの表示ガイド 92

・表示パネルの表示ガイド 93

・表示パネルの表示ガイド 94

・表示パネルの表示ガイド 95

・表示パネルの表示ガイド 96

・表示パネルの表示ガイド 97

・表示パネルの表示ガイド 98

・表示パネルの表示ガイド 100

・表示パネルの表示ガイド 102

・表示パネルの表示ガイド 110

・表示パネルの表示ガイド 111

・表示パネルの表示ガイド 114

・表示パネルの表示ガイド 115

・表示パネルの表示ガイド 119

・表示パネルの表示ガイド 121

・表示パネルの表示ガイド 121

・表示パネルの表示ガイド 122

・表示パネルの表示ガイド 123

・表示パネルの表示ガイド 123

・表示パネルの表示ガイド 125

・表示パネルの表示ガイド 126

・表示パネルの表示ガイド 128

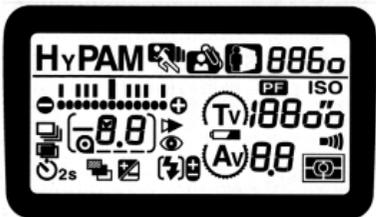
・表示パネルの表示ガイド 130

・表示パネルの表示ガイド 132

・表示パネルの表示ガイド 134

・表示パネルの表示ガイド 135

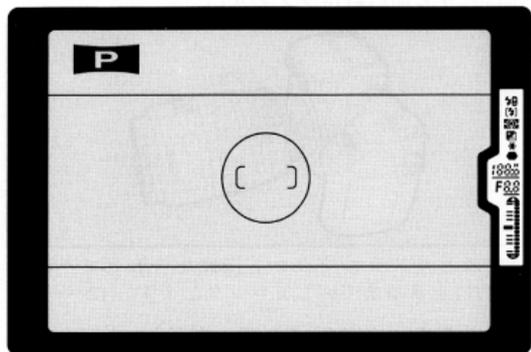
表示パネルの表示ガイド



- HyP** : ハイパープログラム自動露出表示(46ページ)
- P** : プログラム自動露出表示(23ページ)
- Av** : 絞り優先自動露出表示(54ページ)
- ISO** : バージョグラフィ(48、61、72、97ページ)
- ISO** : フィルム感度表示(I S O)(110ページ)
- TV** : Tvダイレクトダイヤル表示
- A(Tv)** : シャッター速度優先自動露出表示(52ページ)
- HyM** : ハイパーマニュアル露出表示(48ページ)
- 📏** : イメージサイズ指定モード表示(83ページ)
- 📏** : ズームクリップモード表示(81ページ)
- 📏** : 露光間ズームモード表示(86ページ)
- 8000** : シャッター速度表示
- 32** : 絞り表示
- 📏** : 測光モード表示(40ページ)

- 🕒** : セルフタイマー表示(67ページ)
- 🕒** : 2秒セルフタイマー表示(69ページ)
- 🕒** : トリプルセルフタイマー表示(70ページ)
- ▶** : 後幕シンクロ表示(93ページ)
- 📏** : 赤目軽減表示(92ページ)
- 📏** : 光量補正表示(97ページ)
- 📏** : 内蔵ストロボ情報表示(32ページ)
- 📏** : 露出補正表示(62ページ)
- 📏** : Avダイレクトダイヤル表示
- 📏** : ペンタックスファンクション表示(102ページ)
- 🔊** : 電子音有効表示(104ページ)
- 🔋** : 電池消耗表示(11ページ)
- 8.8** : フィルム枚数、多重露出回数表示(19、65ページ)
- 📏** : 露出補正、光量補正值表示(62、97ページ)
- 📏** : ブラケットティング補正值表示(73ページ)
- 📏** : フィルム状態表示(19ページ)
- 📏** : 1コマ撮影表示(63ページ)
- 📏** : 連続撮影表示(64ページ)
- 📏** : ブラケットティング表示(72ページ)
- 📏** : 多重露出表示(65ページ)

表示パネルの照明について
 露出補正ボタン **📏** と測光モード切り替えボタン **📏** を同時に押すと、表示パネルを約10秒間照明することができま



- [] : オートフォーカスフレーム (A F フレーム) (29ページ)
- (P) : 内蔵ストロボ情報表示 (32ページ)
- ☄ : 外付けストロボ情報表示 (111ページ)
- 0000 : Tv表示 (シャッター速度情報)
- 0 : 光量補正表示 (97ページ)
- 0 : 露出補正表示 (62ページ)
- * : メモリーロック表示 (43ページ)
- : 合焦表示 (ピント情報) (29ページ)
- F32 : Av表示 (絞り情報)
- ☐ : パノラマシグナル (77ページ)
- ☐ : バーグラフ (48、59、72、97ページ)
- ☐ : 測光モード表示 (40ページ)

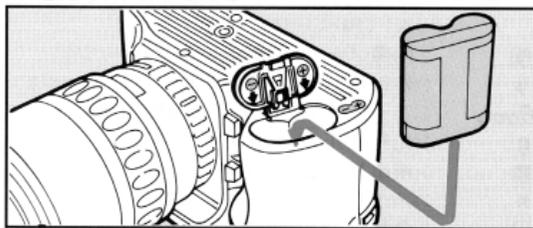
パノラマシグナル  について
標準撮影のときは、パノラマシグナル  が消えていることを確認してください。

- ※ ファインダー内の横線は、パノラマ撮影をする際のパノラマ視野枠になります。
- ※ オートフォーカスフレームの回りの円は、スポット測光の範囲です。
- ※ サービスサイズのカラープリント [パノラマプリントを含む] では、画面周辺の物がプリントされないことがあります。構図に少し余裕を持たせてください。

4

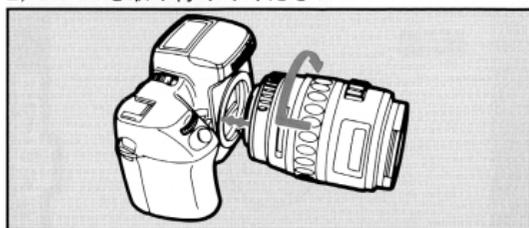
使い方は簡単です！ (とにかく撮影してみたい人のために)

1) 電池を入れてください



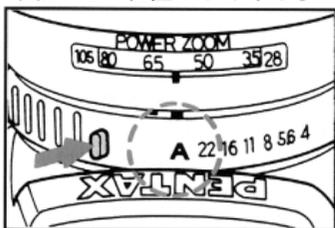
電池ぶたを開いて、リチウム電池 **2CR5** 1本をカメラの表示に合わせて入れます。(10ページ)

2) レンズを取り付けてください



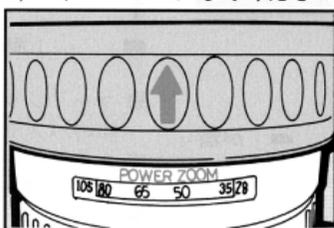
レンズとカメラのマウント指標を合わせてハメ込み、右に止まるまで回してロックします。(12ページ)

3) 絞りをA位置にしてください



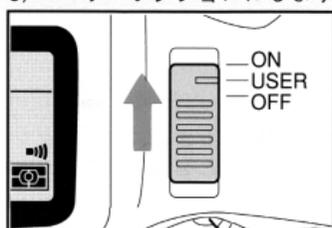
レンズの絞りオートロックボタンを押しながらリングを回し、絞りをA位置に合わせます。(23ページ)

4) パワーズームにしてください



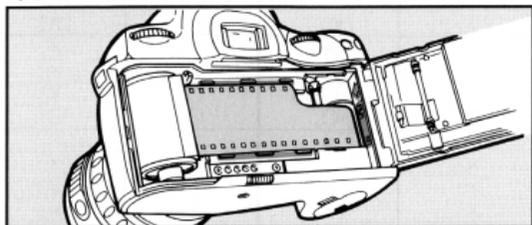
レンズの**POWER ZOOM**が見える状態にし、オートズームスイッチを **P** にします (25ページ)。パワーズームはFAズームでのみ可能です。

5) ユーザーポジションにします



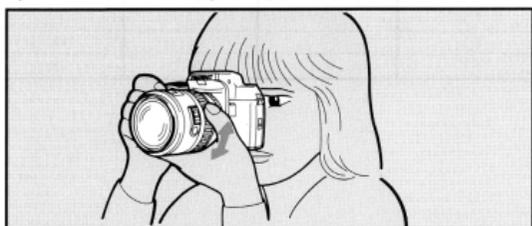
電源スイッチを **USER** (ユーザーポジション) に合わせます。(15ページ)

6) フィルムを入れてください



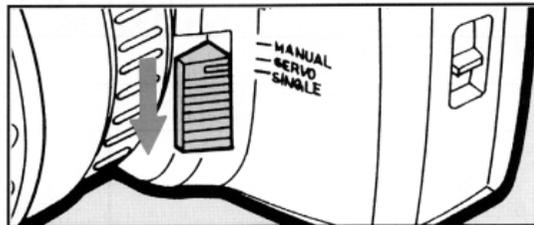
カメラの裏ぶたを開けてフィルムを入れ、先端マークを合わせて裏ぶたを閉めます。自動的に1コマ目まで巻き上がります。(17ページ)

8) パワーズームで構図を決めてください



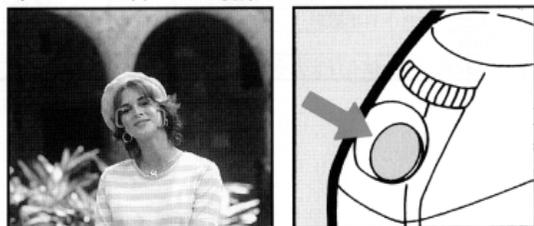
ファインダーを覗きながらズームリングを回して、写したいものを好みの大きさにしてください。(24ページ)

7) オートフォーカスにしてください



フォーカスモードレバーを「SINGLE」に合わせます。(28ページ)

9) ピントを合わせて撮影してください



写したいもの(被写体)をAFフレーム [C] に合わせて、シャッターボタンを静かに押して撮影します。(29ページ)

Z-1Pと各種レンズを組み合わせたときの機能

機能	レンズ [マウント名]	Fレンズ [K _{Ap} , K _{Ap}]	Fレンズ [K _{AF}]	Aレンズ [K _A]	Mレンズ [K]	Sレンズ [P]
オートフォーカス(レンズ単体使用) (AFアダプター1.7×使用)		○	○	×	×	×
マニュアルフォーカス(FI表示の利用)注2 (マツト面の利用)		—	—	○注1	○注1	×
		○注3	○注3	○注3	○注3	×
パワーズーム		○	×	×	×	×
ズームクリップ		○注4	×	×	×	×
イメージサイズ指定		○注4	×	×	×	×
露光間ズーム		○注4	×	×	×	×
ハイパープログラム自動露出		○注5	○注5	○	×	×
プログラム自動露出		○注5	○注5	○	×	×
絞り優先自動露出		○	○	○	○注6	○注6
シャッター優先自動露出		○注5	○注5	○	×	×
ハイパーマニュアル露出		○	○	○	○注6	○注6
プログラムTTLオートストロボ撮影		○注5	○注5	○	×	×
TTLオートストロボ撮影		○	○	○	○	○
分割測光		○	○	○	×	×
絞りA位置以外の絞り目安表示		○	○	×	×	×

- 注1：レンズの開放F値がF2.8より明るいレンズのみ。[AFアダプターの説明書をご覧ください。]
 注2：ファインダー内の合焦表示  に従って行なう手動のピント合わせ。[FI=フォーカスインジケーター]
 注3：レンズの開放F値がF5.6および、それより明るいレンズのみ。
 注4：K_{AF2} マウントレンズのみ。
 注5：F・FAソフト85mmF2.8及びFAソフト28mmF2.8を除く。
 注6：絞りにA位置がありませんので、Avダイレクトダイヤルでの絞りセットでは使用できません。
 注7：分割測光を選択しても、中央重点測光になります。

マウント名称について

オートフォーカス用のレンズには、K_{AF2} と K_{AF} の2つのマウントがあります。K_{AF2} マウントはK_{AF} マウントに電源ピンを追加し、パワーズームを可能にしたマウントです。詳しくはレンズの使用説明書をご覧ください。

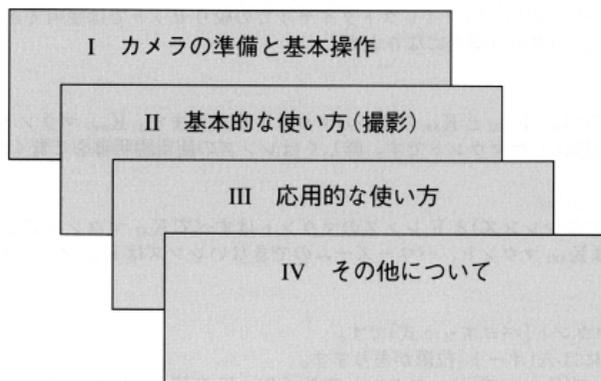
レンズ名称とマウント名称について

FAの単焦点レンズ(ズームでないレンズ)とFレンズのマウントはすべてK_{AF} マウントです。FAズームレンズは、パワーズームが可能なレンズはK_{AF2} マウント、パワーズームのできないレンズはK_{AF} マウントです。詳しくはレンズの使用説明書をご覧ください。

- ・A、F、FAレンズはKマウント[バヨネット式]です。
- ・A、F、FAレンズの絞りにA[オート]位置があります。
- ・旧タイプのねじ込み式レンズ[Sレンズ]は、マウントアダプターKを使って取り付けられます。

説明書の構成について

説明書を効果的にご利用いただくために、この説明書は次のように分けられています。



- とにかくZ-1Pで撮影してみたい方は、「カメラの準備と基本操作」と「基本的な使い方(撮影)」をお読みください。最小限の操作を知っていただくだけで簡単な撮影がお楽しみいただけます。